

UOE 鋼管管端自動マーキング装置^{*1}

守井 隆史^{*2} 安原 勇^{*3} 楠 光裕^{*4} 富塚 敬市^{*5} 山外 博幸^{*6} 梶山 政司^{*7}

Automatic Marking Device for UOE Pipe Ends

Takashi Morii, Isamu Yasuhara, Mitsuhiro Kusunoki, Keiichi Tomizuka,
Hiroyuki Yamasoto, Masashi Kajiyama

キヤノンは、この装置は、UOE鋼管の管端に自動でマーキングを行うことができる。

1 開発の背景

UOE 鋼管の管端には、Table 1 に示すようなマーキング項目の表示が規定される。従来このマーキングは、ロットごとに作製したステンシル板を用いてスプレーすることにより行われていた。

マーキング装置を設置した。

2 マーキングの実施要領と内容

この装置は、UOE鋼管の管端に自動でマーキングを行うことができる。

より表示も実行する。寸法のみをキキコトお客様の要望に応じて

3種類のもので可能である。

3 設備概要